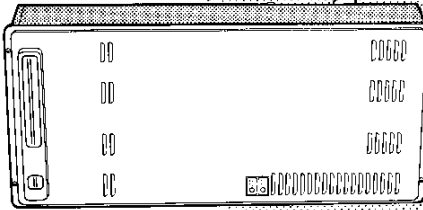
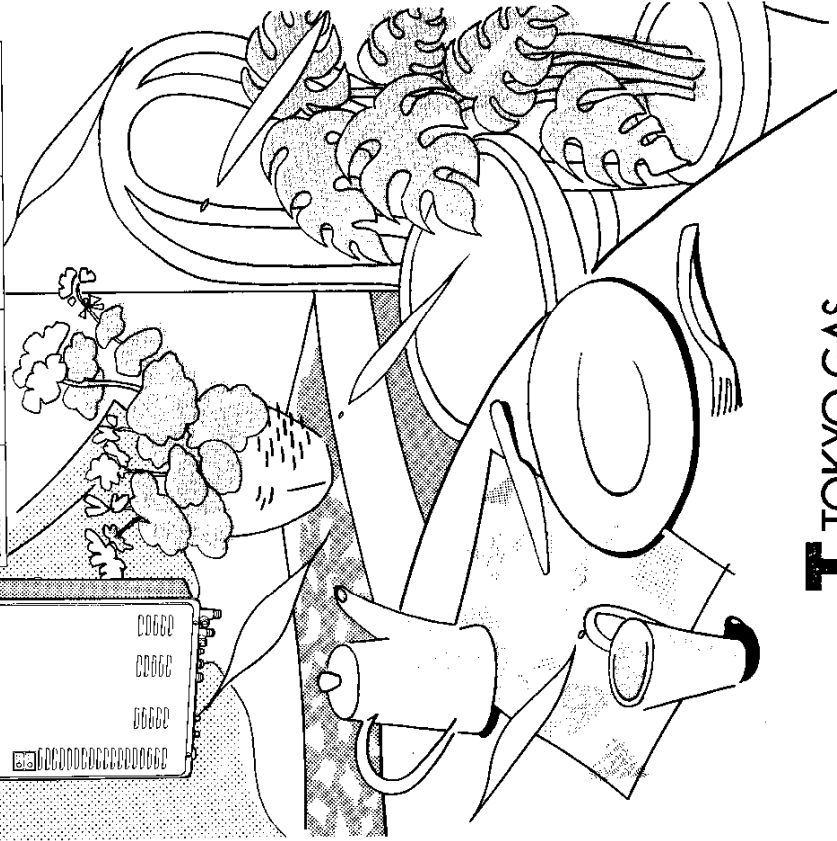


ガス給湯暖房機取扱説明書

保証書付



形式名	OJRH-1800Z	OJRH-1800Z	OJRH-1800Z-AL
品名	ID-241RFA-JFL (屋外設置型)	ID-241RFA-JFL (オールガス暖房型)	ID-241RFA-JFL (オールガス暖房型)
機器コード	5080555	5086557	5086556



TOKYO GAS

ご愛用の皆様へ

このたびは当社のガス給湯暖房機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。お使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。保証書は本説明書 P.31にありますので、大切に保存してください。

もくじ

- ① 特長・機能の紹介
- ② 必ずお守り下さい。
- ③ 各部の名称とはたらき
- ④ 使用方法
- ⑤ 別売リモコンの使用方法
- ⑥ 点検・お手入れ
- ⑦ 長期間使用しない場合
- ⑧ 凍結による破損防止
- ⑨ 故障かな？と思ったら
- ⑩ アフターサービス
- ⑪ 仕様(外形寸法図)

保証書

取扱説明書

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 8 0 5 5 5
 5 0 8 8 5 5 5
 5 0 8 6 5 5 7

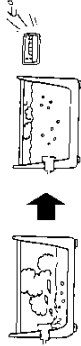
13011

1 特長・機能の紹介

(この機器はふるの自動湯はりアラース高温さし湯機能付給湯暖房機です。)

1 自動的にお湯はりをすることができます。

湯温と湯量をセットし、自動湯はりスイッチを押すだけでお湯はりができます。適量でお湯は自動的のストッブ、電子音でお知らせします。

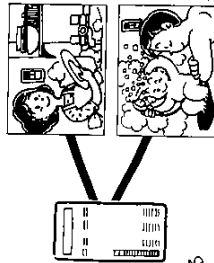


2 高温さし湯で、浴そうのお湯を適温にできます。

さし湯の温度は高温(約80℃)なので、浴そうのお湯は短時間で適温になります。

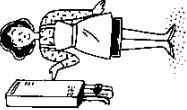
3 マイコンが安定したお湯をコントロール

マイコンが16~2.5号(相当)までガス能力を制御する、比例制御方式。家中でたっぶりのお湯が使えます。



4 暖房機能付 (床暖房専用)

システムコントロールの運転スイッチをいれるだけで自動的に暖房運転をします。



5 コンパクトなボディ

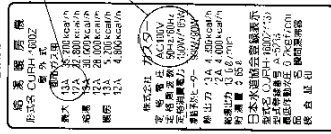
奥行が140mmというボディなので場所を選ばず取り付けられます。

2 必ずお守り下さい。

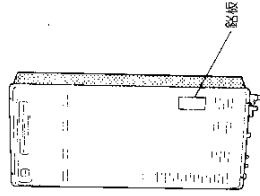
● 使用ガス及び使用電源について

- 機器に貼付してある銘板に表示されているガス(ガスグループ)以外のガスでは使わないでください。
- 銘板に表示してある電源(電圧・周波数)以外の電源では使わないでください。

銘板例



(注)この部分必ずご確認ください。



(例：都市ガス13A・12Aの場合)

● 用途について

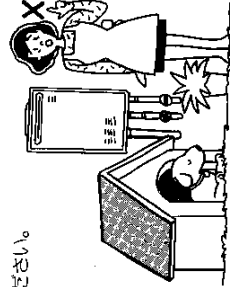
- 給湯・ふろおよび暖房以外には使用しないでください。
- しばらく使わなかったとき、はじめに出てくる水は飲まないようにしてください。

● 市販の補助用具について

- この機器の付属品・純正部品以外は使わないでください。(不完全燃焼の原因となります。)
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使わないでください。

● 使用場所について

排水口から排気ガスが出ますので、近くに危険物、植木、ペット、その他加熱されて困るものは置かないでください。



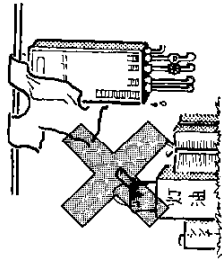
ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 0 8
 5 0 0 8
 5 0 0 8
 6 0 0 8
 5 5 5 5
 5 5 5 5
 5 6 7
 1 3 0 2 1

必ずお守り下さい。

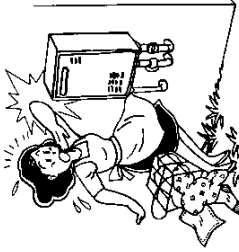
● 火災予防

機器の上や、周囲には燃えやすいものを置かないでください。排気口は洗たく物やビニールなどでふさがないようにください。



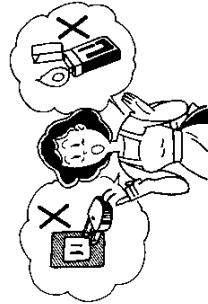
● やけどの注意

使用中および消火直後は、排気口が高温になっていますので、絶対に手をふれないでください。



● ガス事故防止

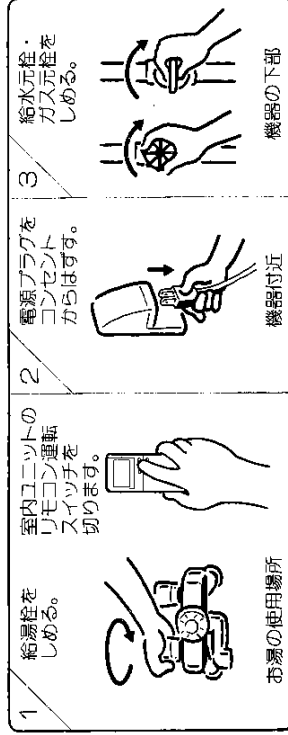
ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめてガス元栓をしめ、お求めの販売店か最寄りのガス会社へご連絡ください。器具が設置するまでは、マッチやライター等を使ったり、電源プラグの抜き差しや電気器具の「入」「切」は絶対に行わないでください。



必ずお守り下さい。

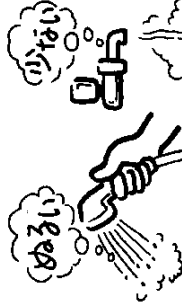
● 異常時の処置

万一、異常と思われるとき（使用中に異常音のするとき）は下図の処置をし、お求めの販売店か、ガス会社へ連絡してください。



● 出湯についてのご注意

- 給湯栓をしぼりすぎるとお湯が極端にあつくなったり、出なくなったりします。そのよくなときは給湯栓をもつとあけてください。
- 複数の場所で同時にお湯を使いますと、お湯が少なくなったり、ぬるくなったりします。そんなときは1カ所だけでお湯を使うようにしてください。
- しばらく使用しなかつたあと、あるいは出湯を止めてすぐ再出湯したときは湯温が安定するまで多少時間がかかります。
- シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからご使用ください。
- 冬期など水温が低いときは、設定の温度のお湯が出ないことがあります。このようなときは、給湯栓をしぼってお使いください。



● 停電のとき

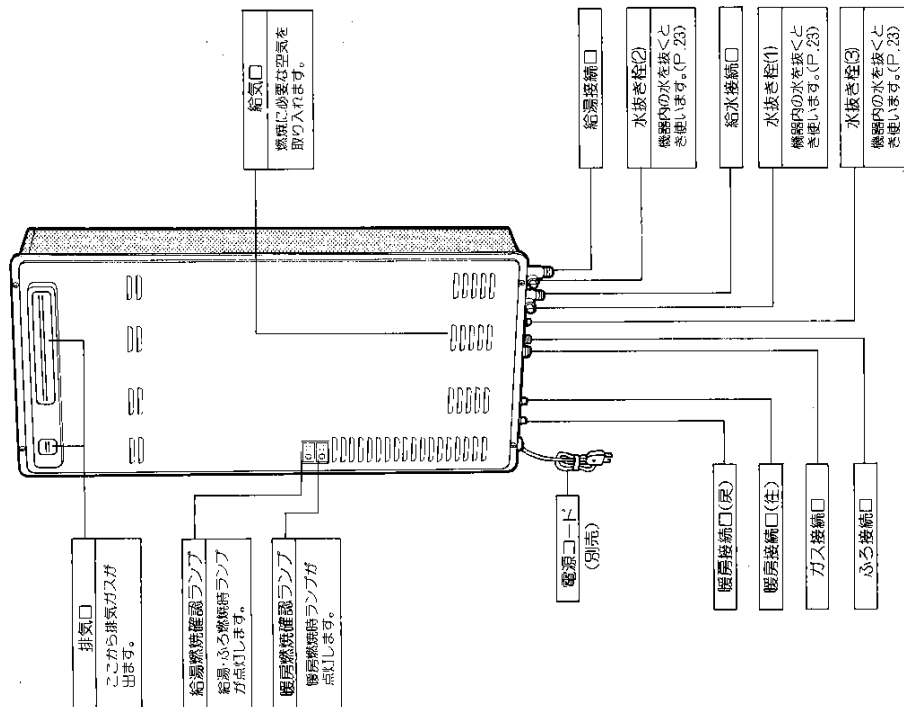
停電中のご使用はできません。再通電してから運転の操作をしてください。

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 8 0 5 5 5
 5 0 8 8 5 5 6
 5 0 8 6 5 5 7
 1 3 0 4 1

各部の名称とはたらき

本体

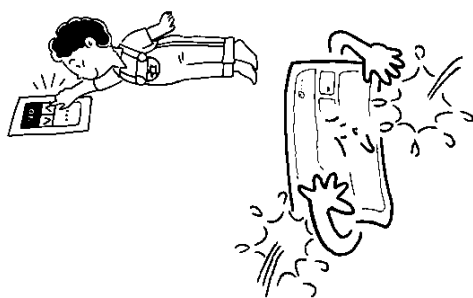


6

必ずお守り下さい。

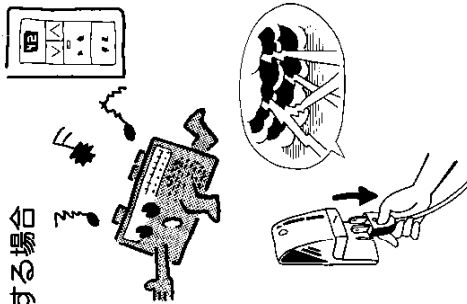
リモコン使用の際のご注意

- リモコンは子どもがいたずらしないようにご注意ください。
- リモコンには水をかけないようご注意ください。浴室のリモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- リモコンは絶対に分解しないでください。故障の原因になります。



リモコンの近くでラジオを使用する場合

ラジオをリモコンおよびリモコン線に近づけると音声がかかることがあります。このようなときは、リモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。



雷のときは

激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。

5

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 0 0 0 5 5 5
 5 0 0 0 0 8 5 5 5
 5 0 0 0 0 6 5 5 7
13061

4 使用方法

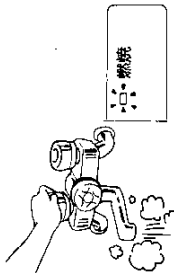
使用方法

給湯・シャワーを使うときは

(1) 「給湯温度設定」スイッチで給湯温度の設定をします。
 (リモコン下部のとびらをあけてください)



▲ を押しと湯温が高くなり ▼ を押しと低くなります。
 湯温は36℃、38℃~46℃、48℃、60℃に設定できます。
 (1回押しと1段階ずつ温度が上下します。)



(2) 給湯栓をあけると、お湯が出ます。

- 燃焼ランプが点灯します。
- ③ 給湯栓をしめると、自動的にバーナーが消火します。
- 燃焼ランプが消えます。



ご注意

- ① シャワーをご使用の場合は手で湯温を確かめてからお使いください。
- ② お湯の出はじめは設定した温度と異なりませんが、間もなく安定します。
- ③ 給湯栓のお湯側をしぼりすぎると運転を停止することがあります。再びあければ正常に運転します。
- ④ 温度表示の数字は実際の出湯温度と多少異なりますので、湯温設定の目安としてください。
- ⑤ 「運転」スイッチを切つて再び入れたとき、湯温はスイッチを切る前の温度となります。
- ⑥ はじめてお使いになる場合や一度電源を抜いたあと、再び運転の操作をしたときの湯温は42℃に設定されています。お好みの湯温に設定しなおしてください。

はじめてお使いになる場合

<p>手順1 給水栓を全開にします</p> <p>機器の下部</p>	<p>手順2 ガス栓を全開にします</p> <p>機器の下部</p>
<p>手順3 給湯栓をあけ、水の 出ることを確認して からしめます。</p> <p>お湯の使用場所</p>	<p>手順4 電源プラグをコンセントに差し込みます。 (コンセントがない場合はブレーカーを入れます。)</p> <p>機器の付近</p>

運転

- 「運転」スイッチを押します。
- 給湯温度表示ランプが点灯します。

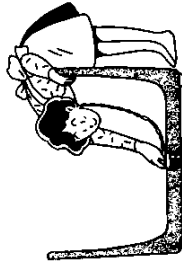


使用方法

使用方法

お風呂を使うときは

(1) 浴そうの排水栓を排水口にしっかりと差し込みます。



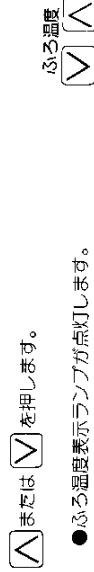
お風呂の水量つまみで、水量を設定します。
 (リモコン下部のとびらをあけてください。)



目盛り	水量(ℓ)
1	100
2	140
3	180
4	220
5	260
6	300

(参考)
 一般的に浴そう
 1人用…目安は目盛り2
 1.5人用…目安は目盛り3

(2) 「ふる温度設定」スイッチで、湯温を設定します。



または を押します。

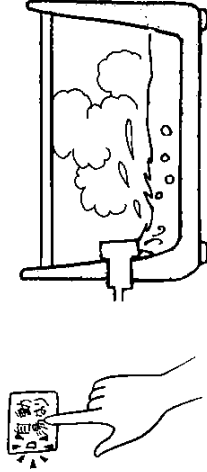
●ふる温度表示ランプが点灯します。



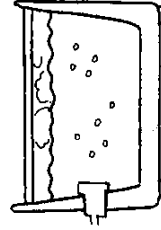
を押すと温度が高くなり、 を押すと温度が低くなります。

湯温は36℃、38℃～46℃、48℃、50℃に設定できます。
 (1回押すと温度が1段階ずつ上下します。)

(4) 「自動湯はり」スイッチを押します。
 ●自動湯はりランプが点灯して自動湯はりの運転がスタートします。ふるキャップからお湯が出ます。



(5) 「ビビビ…」という電子音がなったら入浴できます。



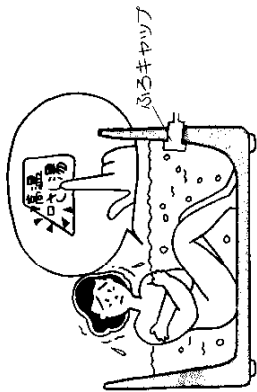
ご注意
 ①ふる水量目盛りは目安としてください。
 ②ふる温度表示の数字は実際の出湯温と多少異なります(特に冬期)ので、湯温設定の目安としてください。
 ③運転が停止しても少しの間、ふるキャップからお湯が出ますが異常ではありません。

使用方法

こんなときは……

1. 浴そうのお湯がぬるいと感じたら

- (1) 「高温さし湯」スイッチを押します。
- 高温さし湯ランプ、燃焼ランプが点灯し、ふろキャップから約80℃のお湯が出ます。
- ふろ温度表示ランプは「HI」を表示します。



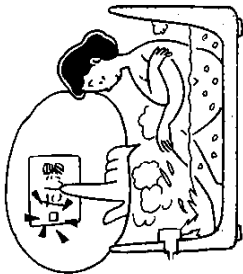
- (2) 適温になりましたら、再び「高温さし湯」スイッチを押します。
- 高温さし湯ランプ、燃焼ランプ、ふろ温度表示ランプが消え、お湯が止まります。

使用方法

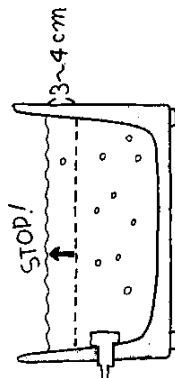
2. 浴そうのお湯が少ないとき

- (1) 「ふろ温度設定」スイッチで湯温を設定します。(P.11をご覧ください。)

- (2) 「たし湯」スイッチを押します。
- たし湯ランプ、燃焼ランプが点灯し、たし湯がはじまります。



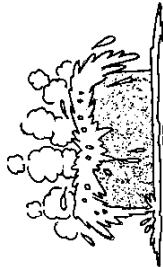
- (3) 浴そうの水位が約3～4cm (最大20ℓ) 増えたとところで自動的にお湯が止まります。途中でお湯を止めたい時は「たし湯」スイッチを押してください。
- たし湯ランプ、燃焼ランプ、ふろ温度表示ランプが消えます。



- (4) さらにお湯を増やしたいときは、再び「たし湯」スイッチを押してください。

ご注意

- ① 「高温さし湯」スイッチを押す前に浴そうの中にお湯が入っていることを確かめてください。
- ② 「高温さし湯」スイッチを切らざいとおくと、高温さし湯は約100ℓで自動的に止まります。
- ③ 浴そうのお湯の量が多いとき、「高温さし湯」スイッチを切り忘れると浴そうからお湯があふれることがありますので、特にご注意ください。
- ④ 運転が停止しても少しの間、ふろキャップからお湯が出ますが異常ではありません。
- ⑤ ふろキャップが水面から出ている、浴そうに水がでない状態で「高温さし湯」スイッチを押しますと、ふろキャップからお湯が出なくなります。これは安全のため自動ストップで異常ではありません。ふろキャップが水面にカくれるまで水を入れて、操作しなおしてください。



使用方法

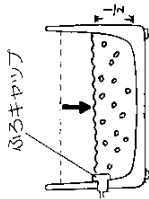
使用方法

3. 残り湯を沸かしなおしたいとき

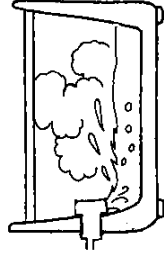
(1) 残り湯を入浴するときの水位より約2分の1まで減らします。

ご注意

- ① 風呂キャップが水面から出ないようにしてください。
- ② 風呂キャップが水面から出ていると、浴そうに水がない状態で「高温さし湯」スイッチを押しますと、風呂キャップからお湯が出なくなります。これは安全のための自動ストップで異常ではありませんか。風呂キャップが水面にかくれるまで水を入れて、操作しなおしてください。



(2) 給湯栓をしめます。
 ● 浴そうへの給湯が再開されます。



(2) 「高温さし湯」スイッチを押します。

- 高温さし湯ランプ、燃焼ランプが点灯し、風呂キャップから約80℃のお湯が出ます。
- 風呂温度表示ランプは「HI」を表示します。

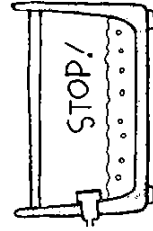
(3) 適温になりましたら再び「高温さし湯」スイッチを押します。

- 高温さし湯ランプ、燃焼ランプ、風呂温度表示ランプが消え、お湯が止まります。

4. 自動湯はり、さし湯またはただし湯中に給湯・シャワーを使いたいとき

(1) 給湯栓（またはシャワー）をあげます。

- 浴そうへの給湯が止まり、給湯栓からお湯が出ます。



ご注意
 給湯栓をあげた直後は、お湯の出が少なく、温度も低いので、安定するまでしばらくお湯を流してください。

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5	0	8	0	5	5	5
5	0	8	8	5	3	6
5	0	8	6	5	5	7
1 3 1 0 1						

使用方法

使用方法

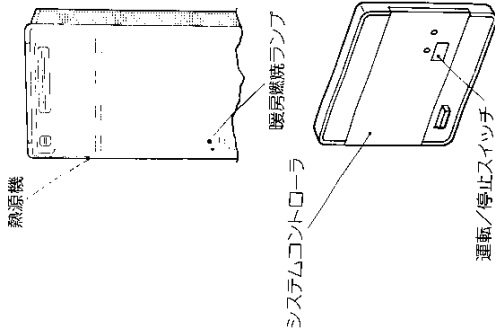
暖房運転するときは

(1) 運転・暖房

システムコンローラの運転スイッチを入れれます。

●自動的に運転を開始し、燃焼中は熱源機の燃焼ランプが点灯します。

●燃焼ランプは室温により点灯消灯を繰り返します。



(2) 温度調節

システムコンローラの温度設定スイッチで調節します。

1. 設定を上げる時は、「上げる」スイッチを押します。



設定温度表示は、1回押すごとに1段階増えます。

2. 設定を下げる時は、「下げる」スイッチを押します。



(3) 停止

システムコンローラの運転スイッチを切ります。

●自動的に運転を停止し、熱源機の燃焼ランプが消火します。

暖房使用時のご注意

- ① システムコンローラにはいろいろな種類の種類があります。それぞれの取扱説明書に従って、運転操作、温度調節を行ってください。
- ② 停電・断水・ガス・ガスの供給が停止したとき
 - 停電時…運転が停止します。通電が再開されても運転はしません。運転するときには、システムコンローラの運転スイッチを入れてください。
 - 断水時…そのまま暖房をお使いください。
 - ガスの供給停止時…運転が停止します。ガスの供給が再開されても運転はしません。運転するときには、ガスの供給が再開された後、システムコンローラの運転スイッチを入れてください。

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 8
 5 0 8
 5 0 8

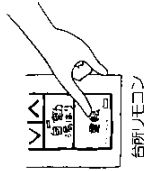
0 5 5 5
 8 5 5 6
 6 5 5 7

1 3 1 1 1

別売リモコンの使用法

別売リモコンの使用法

- 台所に別売リモコンを1つ取りつけることができます。
- 台所より運転、給湯温度の設定、お湯はりの自動操作ができます。
 - 風呂リモコンで操作をしているときは、台所リモコンは使用できません。(風呂リモコン優先です。)
- 給湯を使う場合**
- (1)「運転」スイッチを押します。
- 風呂リモコン、台所リモコン、両方のリモコンの給湯温度表示ランプが点灯します。



給湯
温度

- (3)「給湯温度設定」スイッチで湯温を設定します。(P.10をご覧ください。)
 操作のしかたは風呂リモコンと同じです。
- 風呂リモコンの給湯温度表示ランプも同時に変わります。
- (4)給湯栓をあげます。
- 両方のリモコンの燃焼ランプが点灯し、お湯が出ます。



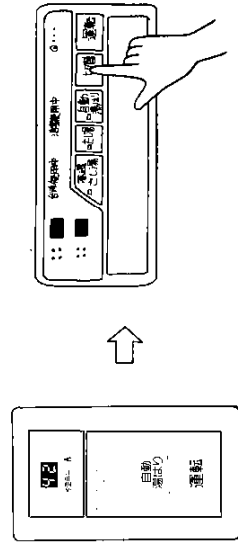
ご注意
 給湯温度表示ランプの数字は実際の出湯温度と多少異なりますので、湯温設定の目安としてください。

ふろ自動湯はり運転(湯はりの自動操作)をする場合

- 「自動湯はり」スイッチを押します。
- 風呂リモコンで設定した湯温、水量でお湯が出ます。
- 両方のリモコンの自動湯はりランプが点灯します。



- (2)他使用中ランプが消えていることを確認してください。
- 他使用中ランプが点灯しているときは、風呂リモコンの切替スイッチを押します。風呂リモコンの浴室使用中ランプが消え、台所リモコンの他使用中ランプが消えます。



ご注意
 自動湯はり運転は台所リモコンの他使用中ランプ点灯していても操作できます。

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5	5	0	0	8	0	5	5	5				
5	5	0	0	8	8	5	5	5	1	3	1	2
5	0	8	8	6	5	5	7					1

凍結による破損防止

- 冬は、暖かい地方でも急に寒波などで機器内が凍結し、破損する場合があります。そんなときは…
- この機器は、気温が下がってくると自動的に凍結予防運転をしますので、電源プラグは絶対に抜かないでください。
 - 給湯・暖房と2つの凍結予防装置がありますので、それぞれについて、凍結予防を行ってください。

● 給湯側凍結予防

通常は凍結予防ヒーターが作動し凍結予防を行います。

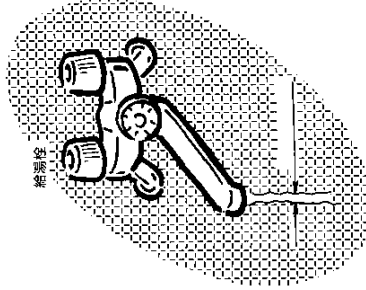
- 「運転スイッチ」の「入」「切」には関係なく作動します。
- 電源プラグを抜くと作動しません。電源プラグは絶対に抜かないでください。
- 凍結のおそれのある日には浴そうの水を抜いてください。



● 停電のときの凍結予防は

給湯器から水を流して予防します。

1. ガス元栓をしめます。
2. 浴室の給湯栓をあけ、少量(ただし特に寒い日は多め)の水を浴そうに流し込んでください。
3. 流量が不安定なことがありますので、約30分後にもう一度流量を確認してください。



点検・お手入れ

● 点検

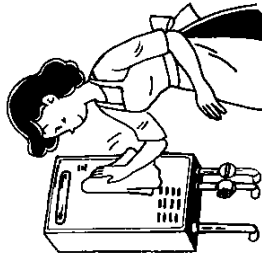
- 機器や配管から、水もれ、ガスの臭気はありませんか。
- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。
- 機器のまわりに雑音やずいものはありますか。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、時々内部のフィルター(金網)を掃除してください。

● お手入れの際のご注意

- お手入れの前には、必ず給水元栓とガス元栓をしめ、リモコンの運転スイッチを切り、機器が冷えてから行ってください。
- 機器は絶対に分解しないでください。

● お手入れ

機器やリモコンの汚れは、やわらかい布を水にぬらしてかたく絞り、軽くふきとってください。ベンジン、シンナーなど使わないでください。



ご注意

リモコンの内には電気部品が入っていますので、水をかけないようにしてください。

7 長期間使用しない場合

- お買い上げの販売店か、ガス会社へご連絡下さい。
- 特に冬期は凍結による破損防止処置が必要ですので、注意してください。

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

51 0 0 8 0 5
 51 5 0 8 8 5
 0 0 8 6 5 5
 5 0 8 5 5 5
 7 9 7 1 3 1 3 1

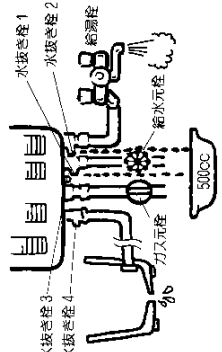
故障かな?と思ったら

凍結による破損防止

長期間家をあけるため、やむなく電源を切るときの凍結予防は...

機器内の水抜きをして予防します。次の順序で必ず行ってください。

- ①リモコンの「運転」スイッチを切ります。
 - ②ガス元栓をしめます。
 - ③電源プラグをコンセントから抜きます。(ブレーカーを切ります。)
 - ④給水元栓をしっかりと閉めます。浴そうの水を抜きます。
 - ⑤水抜き栓②をゆるめるとはずします。
 - ⑥水抜き栓①をゆるめるとはずします。(2~3回転)
 - ⑦水抜き栓③をゆるめるとはずします。
 - ⑧水抜き栓④をゆるめるとはずします。
- ※排水量は約500ccです。これに届かずで容器を用意してください。
 水抜き後は再び使用するとき、次の順序で行ってください。
- ①水抜き栓①、②、③、④を元通りにしめます。
 - ②給水元栓を全開にし、給湯器からの水の出ることを確認してから給湯器をしめます。
 - ③電源プラグをコンセントに差し込みます。(ブレーカーを入れます。)
 - ④ガス元栓を全開にして、給湯の動作を行います。



運転スイッチを押しても動かなかったり、ご使用中に停止した時は、点検、修理を依頼する前に次のことをご確認ください。

状況	点検事項	項目
リモコンの運転スイッチを押しても設定温度表示ランプが点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。(ブレーカーが入っていますか。)	
給湯器をあけてもお湯が出ない	①ガス元栓が全開になっていますか。 ②給水元栓の開度が十分ではありませんか。 ③給水配管のフィルタにゴミが詰まっていますか。 ④リモコンの運転スイッチを押しましたか。	
給湯使用中に消火してしまう	混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。	
あつい湯が出ない	①混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。	
ぬるい湯が出ない	①混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。混合水栓の給水側を閉めます。	
台所リモコン(別売)で給湯温度が調節できない	台所リモコン「他使用中ランプ」が消えていますか。	
システムコントローラの運転スイッチを押しても、床があたたまらない	①室温調節が低くなっていますか。 ②ガス元栓が全開になっていない。	

● 次のような現象は故障ではありません

状況	点検事項	項目
給湯器を開いてもお湯が出ない	機器から給湯器までは、距離がありますので、お湯が出てくるまでに、少し時間がかかります。	
給湯器をしめても、しばらく音がして、寒い日に排気口から白い湯気がでる	再使用中の点火をより早くするため、運転停止後約5分間は給湯ファンを回転させています。 温度差による水蒸気が発生するため異常ではありません。	
高湯出湯になると、お湯が白くなる	水には空気が含まれていて加熱すると気泡になつてあらわれるためで異常ではありません。	
暖房運転中、システムコントローラの運転スイッチを切らないのに点火・消火を繰り返す	室内温度により起こるもので異常ではありません。	
システムコントローラの運転スイッチを切ってもしばらく音がしている	熱回収のため、運転停止後約2分間ファンを運転しています。	

以上のことをお調べになってもなお、異常のある時や、おわかりにならない時は、お求めの販売店または最寄りのガス会社にご連絡ください。

ご注意

- ①上記の方法では、給湯配管やリッパ類の凍結予防はできません。
- ②凍結予防のため、配管には必ず保温材を巻いてください。
- ③ガス元栓の凍結した場合は、水道凍結防止剤、等を配管およびリッパ類に塗って予防してください。
- ④万が一凍結した場合は、水漏れがないことを確認してからご使用ください。
- ⑤凍結して水が出ない状態で使用しますと、危険な場合があります。
- ⑥上記の手続きをしない、機器が故障した場合は保証は有効です。

● 暖房側凍結予防

暖房側は、暖房を使用していなくても気温が下がると、自動的に凍結防止運転を行ない凍結を防止します。このため、下記の準備を行なっておいてください。

- 電源プラグは抜かないでください。
- ガス元栓は全開にしておいてください。

放熱器は、種類によって凍結防止運転の方法が異なるため、それぞれの取扱説明書をお読みください。

ID-241RFA-JFL	<OURH-1600Z>	5	0	8	0	5	5	5	1
ID-241RFA ₂ -JFL	<OURH-1600Z-AL>	5	0	8	8	5	5	6	3
ID-241RFA ₇ -JFL	<OURH-1600Z>	5	0	8	6	5	5	7	141

故障かな?と思ったら

暖房側エラー表示

表示	故障箇所	対処	処
H0	運転切替スイッチの不具合	修理依頼	
H1	炎の立消え・炎検出系統の不具合	ガスメーターの安全装置(マイコンメータ)が作動していませんか。そうでない場合は、修理依頼してください。	
H2	シスターンが低下		
H3	暖房入センサー系統の不具合	修理依頼	
H4	暖房出センサー系統の不具合		
H5	炎検出系統の不具合		
H6	ファン回転系統の不具合	ガス元栓が全開になっていないか。ガス元栓を開いて再運転しても点火しない場合は、修理依頼してください。	
H8	器体過熱防止装置の不具合	修理依頼	

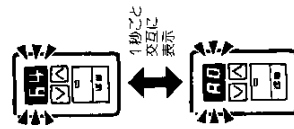
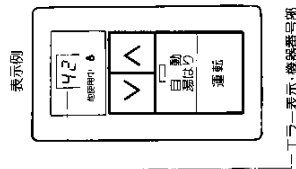
故障かな?と思ったら

エラー表示

- リモコンにはエラー表示機能(故障診断機能)があります。
- リモコンの給湯温度表示部に故障箇所と機器番号が1秒ごと、交互に表示されます。
- 修理を依頼されるときはエラー番号と機器番号(84)をお知らせください。

給湯側エラー表示

表示	故障箇所	対処	処
H0	運転切替スイッチの不具合	修理依頼	
H1	炎の立消え・炎検出系統の不具合	ガスメーターの安全装置(マイコンメータ)が作動していませんか。そうでない場合は、修理依頼してください。	
H2	給湯温度センサー系統の不具合	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。	
H3	給湯温度センサー系統の不具合		
H4	炎検出系統の不具合		
H5	ファン回転系統の不具合		
H6	炎(燃焼)検出系統の不具合	ガス元栓が全開になっていないか。ガス元栓をひらき、リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れ、給湯症をあげてください。エラー表示が出る場合は修理依頼してください。	
H8	器体過熱防止装置の不具合		
H9	リモコン通信不良	リモコンの運転スイッチを一度切り、もう一度入れてから操作してください。それでもエラー表示が出るときは、修理依頼してください。	
C2	ギャモーター回着		
F4	給湯運転スイッチの不具合		



10 アフターサービス

アフターサービス

● サービス(点検・修理)を依頼されるときは

- P.24の「故障かな?と思ったら」の項をもう一度ご確認ください。それでも不具合な場合、あるいは不明な場合は、ご自分で修理はさらないで、お求めの販売店が最寄りのガス会社へご相談ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 - ①品名(形式名) D-241RFA-JFL、ID-241RFA-JFL、ID-241RFA₂-JFL (OURH-1600Z、OURH-1600Z-AL)
 - ②現象(できるだけ詳しく)、リモコンのエラー表示番号、機器番号(64)
 - ③住所・氏名・電話番号
 - ④道順
 - ⑤訪問ご希望日

● 保証について

- 取扱説明書のP.31が保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり保証書の内容をよくお読み、のち大切に保存してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が維持できない場合、有料で修理いたします。

● 補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品の最低保有期間は、当製品の製造切後10年間となっています。なお、補修用性能部品とはその製品の性能を維持するための必要な部品です。

● 転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。
- 買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。
- 設定場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きくなるような場所をお避けください。また、機器本体の排気口からの温度や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料です。

取扱説明書

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5	0	8	0	5	5	5	5
5	0	8	8	5	5	5	6
5	0	8	6	5	5	5	7
							13151

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>	5	0	8	0	5	5	5	5				
ID-241RFA ₂ -JFL <OURH-1600Z-AL>	5	0	8	8	5	5	5	5				
ID-241RFA ₇ -JFL <OURH-1600Z>	5	0	8	6	5	5	5	7	1	3	1	6

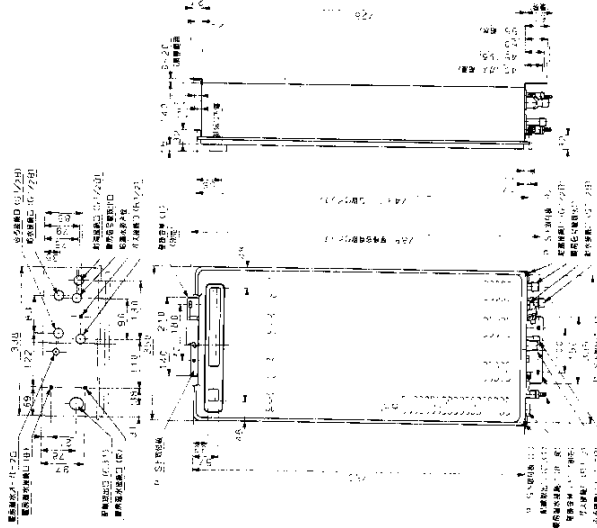
仕様

●仕様表

使用ガス (ガスグループ)	1時間当たりのガス消費量(Kcal/h)				標準出力				
	最大	最小	最大	最小	出湯能力(L/min) ※温・冷・温・冷・温	暖房	最大	最小	暖房(Kcal/h)
13A	35,200	30,000	5,000	1,800	10	4,300	1,800	1,300	
12A	32,800	28,000	4,700	1,700	(15)	3,900	1,700	1,200	

※本仕様は、改良のためお知らせせずに変更することもあります。
※JISに規定する標準ガス、標準圧力との表示です。

●外形寸法図



分類名称	給湯暖房機
商標名	ID-241RFA-JFL
品名	ID-241RFA-JFL ID-241RFA-JFL
形式名	OURH-1600Z OURH-1600Z-AL OURH-1600Z
外形寸法	幅350×奥行140×高さ750
外装材質	フロントカバー:鋼板塗装仕上げ、ケーシング:鋼板塗装仕上げ
製品重量(本体)	29kgB 31kgB 29kgB
接続口	ガス 15A(R $\frac{1}{2}$) 給湯・給湯心 15A(G $\frac{1}{2}$) 心 15A(G $\frac{1}{2}$)
※ガス消費量	差し込みジョイント
※給湯能力	最大35,200Kcal/h
※暖房出力	16号~2,5号(相当)
最低作動水圧	最大4,300Kcal/h
最低作動流量	0.2kgf/cm 2
電気関係	2.5 ℓ /min
消費電力	AC:100V(50Hz/60Hz)
点火方式	150W/165W(50Hz/60Hz)
給湯暖房	連続放電点火方式(ダイヤフラム方式)
制御装置	ガス比例制御方式(フィードバック制御)
水	ガス比例制御方式(フィードバック制御)
ポンプ機外揚程	フローセンサー+水比例制御
給湯	4.0m(3.5 ℓ /min時)
暖房	立消安全装置、空だき過熱防止装置、過圧逃し装置、ファン回転検知装置、凍結予防装置、流水検知装置
共通	立消安全装置、空だき過熱防止装置、過圧逃し装置、ファン回転検知装置、水位検知装置
付属部品	器体過熱防止装置、漏電安全装置、誘導雷保護装置 取扱説明書、商品リネコン 取付ビスセット、15Aリネコン一式
別売部品	台所リネコン、配管カバー、WB配管部材一式、取付金具、電源コード、換気セット、2Pヘッド、バスタブター

この仕様は改良のため予告なく変更することがありますので御了承ください。

取扱説明書

ID-241RFA-JFL <OURH-1600Z>
 ID-241RFA₂-JFL <OURH-1600Z-AL>
 ID-241RFA₇-JFL <OURH-1600Z>

5 0 8 0 5 5 5
 5 0 8 8 5 5 6
 5 0 8 6 5 5 7
 1 3 1 7 1

MEMO

保証書

形式名 OURH-1600Z

ID-241RFA-JFL (標準設置型)
 ID-241RFA₇-JFL (ウォールボックス設置型) ガス給湯暖房機
 ID-241RFA₂-JFL (アールコープ設置型)

上記機器をお買い上げいただきましてご使用になる場合、保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。
 において都市ガス用としてご使用になる場合、保証書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- 1 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から2年間とし、機器本体を劣化と見做しません。
- 2 万一故障の場合は本欄に記した日付の日、もしくは最寄り最寄ガスへお申し出ください。
- 3 3分ガスがガス供給停止した後に本欄を指示しなくばない。
- 4 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理とさせていただきます。
 - ① 事故・火災による機器の破損、落下等による故障
 - ② 地震・台風、地震等による故障、その他不可抗力による故障
 - ③ お買い上げの日、あるいは当社にご連絡なしに改造された場合の故障
 - ④ 本欄に指示してある以外のガスでご使用のため改造された場合
 - ⑤ 本誌を紛失された場合
 - ⑥ 無償修理などアフターサービス等について、ご不明の場合は本欄に記した日付の日または取扱説明書に記した内容と異なる最寄りの東京ガス・支社・営業所にお問合せください。

保証履行者 東京ガス株式会社

東京都港区海岸1丁目5番20号

電話 03 (3433) 2111

株式会社 ガスタ

神奈川県大和市深見台3の4

電話 0462(62)0161

修理記録

この機器の修理記録は、機器本体のフロントカバー裏の用紙に記載します。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成	年	月	日
販売店名				
住所				
電話番号				
級者名				

1. この保証書をお受取りになる時に販売年月日、販売店名、販売印が記入してあることを確認してください。
2. 本証は紛失行いたしませんので紛失されたいよう大切に保管してください。
3. 無料修理開始経過後の故障修理等につきましては取扱説明書をご覧ください。
4. この保証書に基づき、お客様の法律上の権利を制するものではありません。

機器コード	検索番号	通称番号	型番
508055513181			

安全のための注意編

適応型式/OURBシリーズ・OURH-1600Z

この「安全のための注意編」には、本機器を安全に使用していただくために必要な注意事項が記載されています。機器を使用する前に、取扱説明書(操作編)とあわせてよく読み、十分に理解した上でご使用ください。

- 取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。
- 来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。
- 各説明項目の中には、取扱説明書(操作編)と重複している内容もあります。
- 取扱説明書を紛失したときは、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業所でお買い求めください。



安全のための注意

必ずお守りください(安全にお使いいただくために)

この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。マークの意味は次の通りです。

	危険 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	お願い この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事項を示しています。

上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 重 傷: 欠損・口が干けたり高温・低温・部材・付帯・中帯などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
- 傷 害: 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・蒸気・低温・感電などを指します。物的損害: 衝撃・家財および家具・ヘットにかかわる拡大損害を指します。
- 使用 者: 本機器の使用を想定しています。ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族・業者・購入者から譲り渡された人なども含みます。

絵表示の意味	
	記号は注意 △記号は注意を促す内容があることを告げるものです。△の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。 例 ... 施設注意
	記号は禁止 ○記号は禁止の行為であることを告げるものです。○の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。 例 ... 火気禁止
	記号は行為を強制・指示 ●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。 例 ... 必ず行う

安全のための注意

	危険
屋内に設置しない	<ul style="list-style-type: none"> ●この機器は屋外設置型です。屋内には絶対に設置しないでください。 ●増改築などによって屋内にしたり、囲い(波板など)をすることもやめてください。 ○不完全燃焼の原因となり、大変危険です。

	警告
自分で設置工事をしない	<ul style="list-style-type: none"> ●機器の設置・付帯工事には、専門の資格・技術が必要です。工事はお買い上げの販売店またはガス供給業者に依頼してください。 ○正しく設置しないと故障や火災の原因となるだけでなく、一酸化炭素中毒や機器の落下など様々な事故の原因となります。

用語×モ 不完全燃焼・燃焼用空気の不足などにより機器が不完全燃焼をおこすと、一酸化炭素(CO)という毒性の強い気体が発生するため、中毒事故の原因となります。

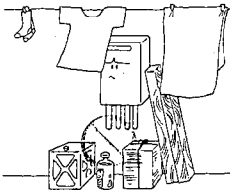
機器コード	情報	表示	し	切	説明
508055513191					

警告

火災予防のために



発火注意



- 排気口から排気が出ますので、機器の周囲には燃えやすいもの、加熱されて困るもの(植物、ペットなど)を置かないでください。

- 洗濯物などを排気口の周辺に干さないでください。

(火災や不完全燃焼の原因となります。)

- 機器の上や排気口の周囲にはガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを置いたり、使用したりしないでください。

- 就寝や外出のときは給湯栓を閉め、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。

周囲にスプレー缶を置かない



破裂注意



- 機器の上や排気口の周囲にはスプレー缶を置かないでください。

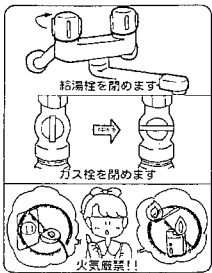
(熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発することがあります。)

警告

ガスが漏れたときの処置方法



火気禁止



- ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用をやめ、ガス栓を閉め、ガス供給業者へご連絡ください。

- 係員が処置するまでは、換気扇など(家電製品)のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。

- 周辺の電話も使用しないでください。

(火や火花で引火し、焼夷事故を起こすことがあります。)

警告

ガスの種類と電源を確認する



銘板を確認



ガス種

製造年月

電源

- 銘板に表示してあるガスの種類(ガスグループ)と、お宅でご使用のガスの種類が一致しているか確認してください。ガスの種類がわからないときや、ガスの種類が一致しないときは、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

- 表示以外のガスで使用すると、爆発点火や不完全燃焼、火災の原因となります。

- 機器を移動するときは、特にご注意ください。

- ・既販売のガスの種類が銘板の表示以外のときは燃焼の改善、調整が必要です。この場合の費用は保証期間内でも有料です。
- ・既販売のガスの種類によっては燃焼の改善ができないことがあります。
- 詳しくは既販売のガス供給業者または当社営業所へご相談ください。

- この機器の電源はAC100V・50Hz・60Hz共通です。お宅でご使用の電源と一致しているか確認してください。

- 他の電源で使用すると、機器が破損したり火災の原因となります。

アースの接続を確認する



アースを接続する

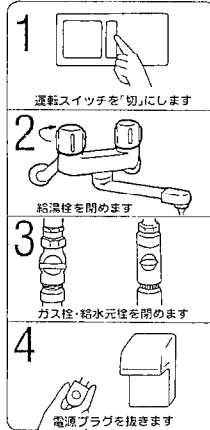
- アース線がアース端子に接続されているか確認してください。

- 接続されていないときは、感電事故防止のためアース線をアース端子に接続してください。

- アース端子のないお宅では、感電事故防止のためアース端子の取付工事をお買い上げの販売店に依頼してください(有料)。

警告

異常時の処置方法



- 異常燃焼(点火時や使用中にゴーと音がるような燃焼)や臭気、異常音、水濡れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、確実に左記1~4の処置をして、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

- 地震、火災など緊急のときにも1~4の処置をしてください。

- ※これはあくまで緊急時のための処置方法でありません。ガス漏れに気づいたときは、必ず1~4の処置をして、お買い上げの販売店またはガス供給業者へご連絡ください。

- 機器用コンセントがないお宅では、電源プラグを抜いかわりに機器用ブレーカーで電源を切ります。機器用ブレーカーは玄関や洗面所、台所などにあります。



機器コード	標準電源	標準電圧	標準電流
508055513201			

警告

リモコンの給湯温度を変えるときやけどに注意



- お湯を使用している本人以外は、給湯温度を変えないでください。
- 給湯温度を高温に変えるときは、他の人がお湯を使っていることを確認してください。
- 他の人がお湯を使っていると、そのお湯の温度が変わり危険です。
- 小さなお子さまにはリモコンをさわらせてください。

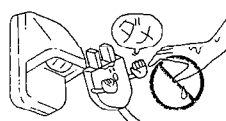
お湯を使うときやけどに注意



- お湯を使うときや給湯温度を変えたときは、必ず給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯の温度を確認しないと、熱いお湯でやけどをすることがあります。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、はじめに熱いお湯が出るので、同じように確かめてください。
- 寒湯出後は配管に高温のお湯が残っていますので特にご注意ください。
- 夏期、水温が高いときは、給湯温度を低く設定しても湯量が少ないとお湯の温度は設定より高くなります。このときは給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
- 体にお湯を浴びたまま給湯温度を変えないでください。
- 熱いお湯でやけどをすることがあります。
- 使用中、水圧の変化などでお湯の温度が変わることがありますので、小さなお子さまには1人でお湯を使わせないでください。

注意

感電事故を防止するために



- 電源プラグは絶対にぬれた手でさわらないでください。
- 感電・火災事故などを防止するため、電源プラグ、電源コードは下記の点に注意して使用してください。
- 電源コードを加工したり、破損させたりしないでください。
- 電源プラグはプラグを持って抜き差ししてください。コードを引っ掛けて電源プラグを抜かないでください。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んでください。
- 電源プラグにはほこりがついていたりときは、ほこりを軽くふきとってください。

日本国内向けです



国内でのみ使用する

- この機器は日本国内向けです。海外での設置および使用はやめてください。
- 火災の原因となるだけでなく様々な事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

用途について

- 台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびお風呂沸かし以外の用途には使用しないでください。
- 思わぬ事故の原因となることがあります。

他の機器との接続について

- この機器をソーラー(太陽熱温水)システムに接続しないでください。
- 思わぬ事故の原因となることがあります。

注意

排気口とその周辺はさわらないやけどに注意



接触禁止



- 使用中、使用直後は機器および排気口とその周辺は高温になります。やけどをすることがありますので、絶対にさわらないでください。
- 小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

入浴するときやけどに注意



高温注意



- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。
- 浴槽内のお湯の上下に温度差が生じることがありますので、お湯をかきまぜて確認してください。
- 追いだきのときは循環口またはふるキャップから熱いお湯が出ますので、手や体を近づけなでください。
- 浴槽のふたは蒸気でやわらかくなることがあります。ふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。
- お沸けたり、やけどの原因となることがあります。小さなお子さまのいるお宅では、特にご注意ください。

水抜き時のやけどに注意

- 凍結予防の水抜きは機器が冷めてから行ってください。
- 高温のお湯が出てやけどをすることがあります。

注意

入浴時のご注意

- 浴槽の循環口またはふるキャップ付近にもぐらないでください。
- 髪の毛が循環口からかきまぜる原因となります。

使用中に停電したら給湯栓を閉める

- この機器は停電時は使用できません。全ての給湯栓を閉めて復帰するのをお待ちください。
- 再通电したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。

機器やリモコンは分解しない



分解禁止

- 機器やリモコンは絶対に分解したり、衝撃を与えたりしないでください。
- 感電したりけがや故障の原因となります。
- お子さまがいたずらしないようご注意ください。

お手入れの際のご注意

- お手入れは、機器が冷めてから行ってください。
- お手入れの際、けがには十分ご注意ください。

高温のお湯を水と混ぜて使うとき

- やけど防止のため、お湯を出すときは先に給湯栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉め、次に給湯栓を開けてください。

機	器	コ	ー	ド	符	号	番	号	記
5	0	8	0	5	5	5	1	3	2
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

△注意

機器の上に乗らない 排気口・給気口に 指や棒を入れない

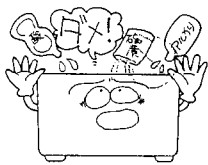
- 機器の上に乗ったり、排気口・給気口に指や棒を入れないでください。
故障やけがの原因となります。
- 小さな子どもは、特に注意してください。

積雪時のご注意

- 排気口が雪でふさがれないようにご注意ください。
排気口が雪でふさがれると使用中自然消火したり高圧電気の原因となります。こもりなどは、必ず目印の物品またはガス供給業者へ降雪を依頼してください。
- 屋根から落ちた雪が排気口をふさいだり汚損のおそれのあるときは、屋根の雪止めの工事を工事店に依頼してください。

お願い

入浴剤や洗剤に ついて



- 硫黄(湯の花など)、酸、アルカリ、塩を含んだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
○ふろ熱交換機の腐食や故障の原因となります。
- 薬草や薬草入りの入浴剤のように沈殿物が生じるものは使用しないでください。
○沈殿物が機器に吸い込まれてお湯が沸かさができなくなったり、ふろ熱交換機の故障の原因となります。
- 沈殿物が生じないものでも機器から異音を生じさせるような入浴剤もあるので、異常に気づいたときはすぐに使用をやめてください。

お願い

タオルなどを浴槽に 入れない



- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがれないでください。
○お湯の循環が悪くなり、お風呂沸かさができなくなります。
- タオルなどを浴槽に入れしないでください。浴槽内で衣類やペットなどを洗わないでください。
○毛や糸くずが機器に吸い込まれて機器故障の原因となります。

給湯栓で湯量を しぼりすぎない

- 給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。
○こもりなどは給湯栓を開けて湯量を増やしてください。

リモコンの 取り扱いについて



- むやみに水をかけないでください。
○故障の原因となります。
- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
○音響や画像が乱れることがあります。

別売部品以外は 使わない

- この機器の別売部品以外は使用しないでください。
○故障の原因となります。

飲用に使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に使用しないで、雑用水としてお使いください。

お願い

雷が聞こえたら



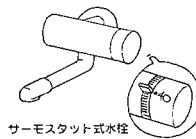
プラグを抜く

- 落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、安全な状態を確認して電源プラグをコンセントから抜いてください。
- この機器は雷害プラグを共に使用できません。
- 雷が通くなったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 再通電したときは、給湯温度表示などを確認してから使用してください。
- 上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料です。
- 機器用コンセントがないお宅では、専用用ブレーカーで「入・切」してください。P5「異常時の処置方法」



水栓について

- サーモスタット式水栓の場合は、ハンドルの温度を確認してください。
- この水栓をご使用の場合、リモコンの給湯温度をご希望の温度(ハンドルの温度より高めに設定してください)。
- 水栓にはいろいろな種類があります。使用方法は水栓の取扱説明書をご覧ください。機器に適合しない水栓を使用すると熱いお湯が出たり、水になったりすることがあります。
- 水栓の低い地域では凍結水栓を使用しないでください。熱いお湯が出たり、またお湯にならないことがあります。
- 凍結水栓をご使用になるときは一時的な凍止はしないでください。



サーモスタット式水栓

お願い

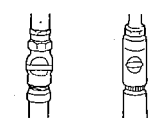
一般家庭用製品 です

- この機器は一般家庭用製品です。業務用のような使用頻度の高い使いかたをすると機器の寿命を短くします。
- この場合の修理は有料となります。

冬期または 長期間使用しない ときは凍結予防を する

- 冬期は機器内の水が凍結して機器が破損、水漏れすることがありますので凍結予防を行ってください。
- 長期間使用しないときは、凍結予防のため、水抜きを行ってください。
- ※取扱説明書(操作編)をご覧ください。
- 上記の処置をしないで機器が破損したときの修理は保証期間内でも有料です。

万一凍結したら ガス栓を閉める



ガス栓・給氷元栓を閉める

- 万一凍結したときは、ガス栓・給氷元栓を閉めて解凍するのを待ってください。
- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。機器故障の原因となります。
- 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認してから使用してください。
- 酷下をぬらすと、近隣に迷惑をかけるだけでなく、多大な修理・補修費用がかかります。これらの費用はお客さまの負担となります。

機器・リモコンの 掃除

- 機器やリモコンを洗剤およびベンジン、シンナーでふいたり、タワシなど固いものでこすらないでください。